

弘前大学ボランティアセンター (HUVVC)

NEWSLETTER 第10号

弘前大学ボランティアポイント制度がスタートしました

令和2年7月1日から、当センターではボランティアポイント制度がスタートしました。学生のボランティア活動実績を可視化することで、これまで関心はあっても、今一步参加に踏み出せずにいた学生の背中を押し、活動促進や就職活動等での自己アピール支援に繋がることが期待されます。1時間につき1ポイントが付与され、在学中に獲得したポイントに応じてボランティア活動実績を証明する証明書の発行や、在学中に一定の

基準以上のポイントを獲得した学生に対しては表彰を行います。

ポイント付与の対象は令和2年7月1日以降の、当センター主催活動に加え、第三者による活動証明が得られる活動が対象となります(一部例外有)。

詳しくは当センターホームページでご確認いただけます。
https://huvvc.net/?page_id=3812

たくさんボランティアをしてポイントを貯めよう!

弘前大学 ボランティア ポイント制度

弘前大学地域創生本部 ボランティアセンター主催

対象

- ・弘前大学ボランティアセンターが主催する活動に参加した方
- ・任意のボランティア活動へ参加した方

※いずれも本学に在学する学部生または大学院生

対象となる活動

- ・ボランティアセンターが主催する活動
- ・活動証明書により活動実績を第三者によって証明できる活動
- ・その他活動実績が客観的に認められ活動の詳細が証明できる活動

※2020年7月1日以降の活動が対象

ポイント付与基準

- ・活動時間1時間につき1ポイントを付与する。ただし、分単位の活動時間は30分未満は繰下げ、30分以上は繰上げてポイントに換算する。
- ・活動証明書などに記載する活動時間は厳密なボランティア活動時間とし、移動時間等は含まれない。
- ・公演・演技・演奏などによる活動は、実働時間に練習時間相当として「3時間」をプラスしてポイントに換算する。

活動実績証明書の発行

在学中に付与されたポイントに基づき、ボランティア活動実績書をセンターから発行する。発行期限は無期限で、卒業後も発行することが可能。就職活動時の自己PRなどに使用してください。

ポイントに応じた表彰

期間中に付与されたボランティアポイント数に応じてセンター長から表彰を受けることができる。

例) 100pt ブロンズプライズ
 200pt シルバープライズ+記念品
 300pt ゴールドプライズ+記念品 など

※ボランティアポイントカード発行、活動実績証明書発行申請などは地域創生本部ボランティアセンター(大会館2階)の受付で申請してください。

弘前大学地域創生本部ボランティアセンター (文京キャンパス大会館2階)

TEL:0172-39-3268 Email: huvvc@hirosaki-u.ac.jp
 ホームページURL: <https://huvvc.net>




弘前大学地域創生本部ボランティアセンターとしてスタートしました



李 永俊 センター長

東日本大震災をきっかけに設立されました弘前大学ボランティアセンターは、今年の4月から本学地域創生本部ボランティアセンターとして組織再編されました。

地域創生本部は、産学官金民連携や地域連携の総合窓口として、地域特性を活かした地域活性化施策を大学一体となって総合かつ計画的に推進することを目的に設立されました。その中でボランティアセンターでは被災地支援事業や防災減災の推進運動などを通しての安心安全な地域づくりや、子ども食堂や子ども居場所づくり、学習支援などを通じて活力ある地域づくりに貢献していきたいと考えています。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、従来のような人々と直接接する対面型活動は実施できなくなっ

ていました。しかし、このような困難な時期だからこそ、大学ならではの知見を屈指し、万全な感染拡大防止策を施しながら、いま困っている人々に寄り添うような支援活動を模索してきました。そして、経済的な混乱を抱えている子どもたちへのリモート学習支援や、東日本大震災の被災地である岩手県野田村をインターネットで繋いだリモート茶話会、7月豪雨被災地への支援金をSNSによる募金の呼びかけと無人募金箱を実施するなど、感染拡大防止策を遵守しながらできることを継続的に進めています。大規模災害の多発や少子高齢化による担い手不足など、我々を取り巻く自然環境および社会環境はますます厳しくなっています。このような時代の中、地域社会や暮らしを守るためには、自助・互助・共助、公助のみでなく、第四の担い手であるボランティアの力が欠かせないと考えます。当センターの合言葉である「みんなの力がひとつになるときに」、安心安全で、笑顔あふれる地域づくりができると思います。今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

オンライン共同学習会「Zoomおんらin」を実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、平時に実施しておりました学習支援の休止が続いていましたが、7月3日から、ボランティア学生の協力のもと、オンラインでの共同学習会「Zoomおんらin」を開始いたしました。この共同学習会は子ども食堂、学習支援事業利用児童や、放課後の居場所を必要としている小・中学生を対象に、放課後の居場所づくりや学習時間の確保を目的に、毎週水曜日16時30分から19時、毎月第1、第3金曜日15時から17時にミーティングアプリ「Zoom」を利用して実施しております。

スマートフォン、タブレット、パソコンのいずれかがあれば学習会場だけでなく、自宅から個人での参加も可能です。

利用児童は初めのうちは画面に映ることなどに恥ずかしそうにする様子もありましたが、回を重ねる毎に、セットされた教材にも慣れ、積極的に画面の向こうの大学生に質問していけるようになっていました。

詳細や、利用希望の際は当センターまでお電話かメールでご相談ください。



オンライン中の在宅学生と学習支援事業会場の様子



在宅学生と在宅利用者の様子

弘前大学ボランティアセンター (HUVVC) 平日午前10時~午後3時

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地

TEL: 0172-39-3268 FAX: 0172-34-5251 E-mail: huvvc@hirosaki-u.ac.jp

第1回野田村支援交流活動をオンライン上で実施しました

令和2年7月26日(日)に今年度第1回目となる野田村支援交流活動として、Zoomを利用したオンライン茶話会を開催しました。

当ボランティアセンターは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって甚大な被害を受けた岩手県九戸郡野田村へ、震災直後から人的支援を開始し、毎年継続的な支援を行っており、今年度で10年目です。近年では、災害復興支援から交流活動へと支援のかたちを変え、地域コミュニティ活性化のため、盆踊り祭りの実施補助など、村民の方々の暮らしとニーズに寄り添った活動を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面式の活動を中止し、オンライン上で交流活動を実施しました。

初めての試みとなるオンライン茶話会は、Zoomというビデオ会議ツールを利用し、野田村新町地区コミュニティセンターの野田村会場と、弘前市民文化交流館ホールの弘前会場の二つのパブリックビューイング会場と、自宅にいる学生等をつ

なぎました。

自己紹介や近況報告、ラジオ体操や弘前にまつわるクイズなどを行い、参加者からは、「こんなに野田村へ訪れなかったのは震災以降初めて」、「画面上ではあるが元気な顔を見ることができて安心した」とお互いの元気な姿を確認し合い、笑顔が見られました。また、「オンラインで会えたことは嬉しいが、やっぱり直接会いたい」、「直接訪れたい気持ちがより大きくなった」など、対面式の活動の再開を望む声も多くありました。

当該活動へは、本学学生5名、教職員3名、本学OB1名、他大学教員3名、弘前市民16名、野田村村民9名の計37名の参加がありました。

当センターでは、交流活動を中心とした継続的な支援によって、大災害を風化させることなく、次世代へ継承することが重要であると考え、今後も野田村での支援交流活動を続けていく予定です。



オンライン茶話会弘前会場の様子



ラジオ体操の様子



オンライン上での茶話会の様子



野田村会場の様子



令和2年7月豪雨災害支援金募金箱を設置しています

令和2年7月、全国各地を襲った記録的豪雨は、河川の氾濫、家屋の流失、倒壊、土砂災害や人的被害など甚大な被害をもたらしました。

当センターでは、災害緊急対応としてボランティアセンター前(弘前大学学生会館2階)に募金箱を設置し、募金活動を開始しました。

今年度中のセンター主催事業などでの周知をいたしますが、

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学内外での呼びかけはせず、募金箱の設置のみの実施です。

集まった支援金は本センター会議の承認を受け、適切な受入先に贈呈の予定です。

募金箱の設置は令和3年3月31日まで継続いたします。引き続き皆様のご支援を宜しくお願いいたします。



ボランティアセンター前の特設募金箱



※8月末に一次締め切りをし、センター会議で承認された熊本県社会福祉協議会へ、合計 35,880 円を「災害ボランティア活動支援金」として贈呈いたしました。

ボランティアへのご参加、募集等について

ボランティアへの参加について

ボランティアに関心をお持ちの方は下記までお問合せください。

- ・弘前市民の方・・・弘前市ボランティア支援センター TEL : 0172-38-5595
- ・弘前大学関係者・・・弘前大学ボランティアセンター E-mail : huvc@hirosaki-u.ac.jp

学生ボランティアの募集の周知依頼、派遣依頼

学生ボランティアを募集したい団体からの周知、派遣要請を受け付けております。詳しくはボランティアセンターのホームページをご覧ください。センターへ直接お電話等でご相談ください。(※各種申請書類提出後、団体登録の可否、ボランティア要請の審議をさせていただきます。審査等に期間を要しますので、余裕を持って登録申請等行っていただきますようお願いいたします。)

- ・弘前大学ボランティアセンター・・・HP : <https://huvc.net/> TEL : 0172-39-3268 平日午前10時～午後3時



HUVC@HORI